National
松下電工

保管用
保証書添付

医療用具承認番号
21200BZZ00699

耳体温計

ミミタッチ
EW5000

取扱説明書

●お買い上げありがとうございました。
●ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。
●この取扱説明書は必ず保管してください。

安全上のご注意

※ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
また注意事項は、次のように区分しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
⚠注意：人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。

絵表示の例

記号は、禁止の行為であることを告げるものです。（左図の場合は分解禁止）

記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠警告

禁止
- **本体・キャップ・電池は幼児の手の届くところに置いたり、保管しない。**
  万一飲み込んだ場合は直ちに医師に相談してください。

⚠注意

禁止
- **測温部先端の洗浄に、シンナーやベンジンは絶対に使用しない。**
  正しく測定できない場合があり、誤った判断をするおそれがあります。
- **本体や電池を火中に投入しない。**
  電池が破裂してケガやヤケドを起こすおそれがあります。
- **中耳炎など、耳に疾患がある人は使用しない。**
  疾患部分を悪化させたり、正確に測定できない場合があります。
- **水泳・入浴の後など、耳の中がぬれているときは使用しない。**
  耳の穴の中を傷つけたり、正確に測れない場合があります。

⚠注意

禁止
- **プローブを無理に耳の穴の中に入れない。**
  耳の穴や、鼓膜を傷つけるおそれがあります。
- **プローブを外した状態で、測温部を耳の穴の中に入れない。**
  耳の穴や、鼓膜を傷つけるおそれがあります。
- **人間の体温測定以外の目的に使用しない。**
  ケガ、誤診断、故障の原因となります。
- **本器の近くで携帯電話、テレビ、電子レンジ等を使用しない。**
  本体が誤動作するおそれがあります。

必ず守る
- **ご使用後は必ず清潔にして（測温部を水洗いして）次の人が使用、または保管する。**
  プローブに病原菌がついていると感染するおそれがあります。

分解禁止
- **絶対に分解や修理、改造を行わない。**
  ケガ・故障の原因となります。

耳体温（耳の温度）について

なぜ耳で測るの？

耳の中（鼓膜温）

耳の温度とは、正確には耳の中の鼓膜の温度のことです。鼓膜温は脳にある体温調節をつかさどる視床下部の温度を反映しています。ですから、鼓膜温を測定することにより、本来「体温」と言われている深部体温を正確に測ることができます。

わきの下（腋か温）

わきの下をじっと閉じたままにすることにより、深部体温に近づける測定方法ですが、正確に測るためには10分程度の測定時間が必要とされています。

口の中（舌下温）

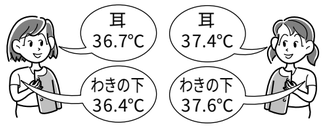
舌の下で口をじっと閉じたまま深部体温に近づける測定方法ですが、正確に測定するためには5分以上の測定時間が必要とされています。
子供（幼児）には難しい測りかたです。

耳体温計の測定原理は？

すべての物体は、その物体の温度と表面の形状（凹凸など）に応じた赤外線を放射しています。放射される赤外線の量は、その物体の温度が高いほど多くなるため、この赤外線の量を赤外線センサで検知し温度に換算することによって、物体の表面温度を知ることができます。
一方、体温を調節する中枢である視床下部の温度を良く反映する鼓膜温は、体温測定には最も優れていると考えられています。本器は鼓膜およびその周囲から放射される赤外線の量を検知し、体温として表示を行ないます。

耳（鼓膜）とわきの下（腋か）では温度が違う？

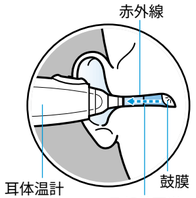
耳の体温の方が高い人や、わきの体温の方が高い人がいます（個人差があります）



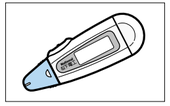
体温を測定する部位によって測定値が異なる場合があります。
まず、測定する部位での、ご自分またはお子様の平熱を知ることが重要です。

まだ、耳の測定に慣れておられない方は、日頃から耳の体温を測り、耳の平熱を覚えておくことが必要です。

耳やわきなどいつも同じ部位で測定することをおすすめします。



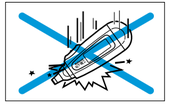
保管



お手入れのあとは、プローブにキャップを付けて、保管してください。
- 測温部先端の窓の汚れや割れを防ぎます。

実際に測定する部屋で保管してください。（5～40℃）
- 上記以外の保管では、すぐに測定できない場合があります。

高温や直射日光の当たるところ、湿気やホコリの多いところなどでの保管は避けてください。



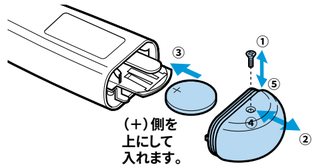
本体を強くたたいたり落としたりしないでください。

電池交換のしかた

ぬれた手で電池交換をしないでください。
ケガのおそれがあります。

「電源/測定」ボタンを押したあと、☇（電池切れマーク）が点灯したら、電池を交換してください。

①細型プラスドライバーで電池カバー固定ネジをゆるめる
②電池カバーをはずす
③新しい電池と交換する（リチウム電池CR2032）
④電池カバーをとりつける
⑤電池カバー固定ネジをしめる



⚠警告
- **本体・キャップ・電池は幼児の手の届くところに置いたり保管しない。**
  万一飲み込んだ場合は直ちに医師に相談してください。

⚠注意
- **本体や電池を火中に投入しない。**
  電池が破裂してケガやヤケドを起こすおそれがあります。
- **絶対に、分解や修理・改造を行わない。**
  ケガ・故障の原因となります。

■定格・仕様

測定方式	非接触赤外線測定方式
測定部位	鼓膜表面及び骨部外耳道
測定温度範囲	32.0～42.0℃
測定精度と使用環境	32.0～35.9℃の場合±0.2℃ 36.0～39.0℃の場合±0.1℃ 39.1～42.0℃の場合±0.2℃ （環境温度23℃において）
表示分解能	0.1℃
動作環境	周囲温度:5～40℃　湿度:(15%)～95%
測定時間	約1秒
電池寿命	約5000回（連続）
電源	DC3.0V（リチウムCR2032）
本体寸法	9.6×3.2×2.1cm
本体重量	約33g（リチウム電池含む）
医療用具承認番号	21200BZZ00699

松下電工健康商品相談室について

お客様のご質問に、松下電工健康商品相談室がお答えします。

松下電工健康商品についての使用方法、ご質問に専任のアドバイザーがお答えする「松下電工健康商品相談室」です。全国どこからでも料金無料のフリーダイヤルです。どうぞお気軽におかけください。

フリーダイヤル（無料）
0120-81-7470（ハイ ナショナル）

【受付時間】9:30～12:00／13:00～17:00
祝祭日以外の月～金
（ただし休みの場合もありますことをご了承ください。）

（ここで切る）

ナショナル耳体温計保証書

持込

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は裏面をご参照ください。

品番	EW5000
保証期間	本体　お買い上げ日より 1ヵ年
※お買い上げ日	平成　年　月　日
※お客様	ご住所 お名前　　様
※販売店	住所・店名 電話　（　　）

松下電工株式会社　ヘルシー・ライフ事業部
〒522-8520 滋賀県彦根市開町33番地　TEL(0749)23-1511(代表)

ご販売店様へ　※印欄は必ず記入してお渡しください。　SNo.1

（キリトリ線）

保証とアフターサービス（よくお読みください）

保証書について
保証書は、この取扱説明書についておりますので、必ず「販売店、購入日」等の記入をお確かめになり、保証内容などをよくお読みいただき大切に保管してください。
保証期間はお買い上げ日より、1年間です。

補修用性能部品の保有期間
当社は、この耳体温計の補修用性能部品は製造打切り後5年保有しております。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき
サービスを依頼される前に、この取扱説明書の裏面「故障かなと思ったとき」に従ってご確認いただき、なお異常がある場合は、ご使用を中止し、お買い上げの販売店にご依頼ください。

●保証期間中は
お買い上げの販売店まで保証書をそえて商品をご持参ください。
保証の規定に従って販売店が修理させていただきます。

●保証期間を過ぎているときは
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

●アフターサービスについてご不明な点は
修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店またはお近くの松下電工お客様ご相談窓口（別紙一覧表ご参照）にお問い合わせください。

松下電工株式会社　ヘルシー・ライフ事業部
〒522-8520 滋賀県彦根市開町33番地　TEL(0749)26-7890

各部のなまえ

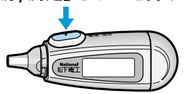
本体

表示部

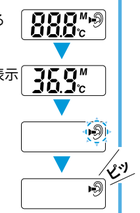
付属品

測定のしかた

1 電源を入れる 「電源/測定」ボタンを押す



- 約0.5秒間、全点灯する
- 約1.5秒間、前回値を表示
- 「 」マークが点滅（約3秒）
- 「 」マークが点灯したら測定可能



2 図のように体温計を持つ

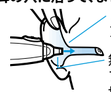
3 耳をつまんで、斜め後ろに軽く引っ張る

耳の穴（外耳道）をまっすぐにします

- **引っ張らない場合**（耳の穴が曲がったままで鼓膜をとらえられない）
- **耳を引っ張った場合**（耳の穴がまっすぐになり鼓膜をとらえる）

4 プローブを耳の穴に挿入する

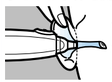
耳の穴に沿って、まっすぐに挿入します。



プローブの先端が鼓膜の方向を向くようにします。

無理なく入るところまでプローブを耳の奥へ挿入してください。

小さなお子様を測るとき



プローブが耳の中に入らないときは、耳の穴がピッタリふさがるようにプローブの先端をあててください。

⚠注意

- **プローブを無理に、または、プローブを外した状態で、耳の穴に入れない。**
  耳の穴や、鼓膜を傷つけるおそれがあります。

5 耳の穴に挿入した状態で 「電源/測定」ボタンを押す

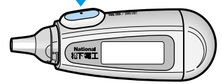
約1秒で測定終了

まちがった挿入のしかた

奥まで挿入されていない

斜めに挿入されている（プローブが鼓膜に向いていない）

6 使い終わったら 「電源/測定」ボタンを押す



- 電源が切れます
  - そのまま放置しておいても、約1分後に自動的に電源が切れます。
- 続けて測定する場合は1分以上機器を放置した後、電源を入れ直して測定してください。
  （間隔をあけずに、続けて測定すると、正確な測定ができない場合があります。）
- 数回繰り返して測定した場合は、1番高い温度が、より正確な体温になります。

お手入れ

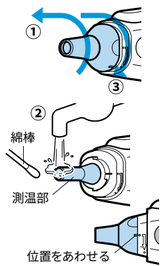
プローブ先端の窓のお手入れ

● 汚れ（耳あか）が少しの場合

水等で湿らせた綿棒または、やわらかい布で汚れ（耳あか）を拭き取ってください。

● 汚れ（耳あか）がひどい場合

下記のように、プローブを外して水洗いしてください。



①プローブをまわして外す。

②測温部先端に水を流して、ゴミや汚れを洗い流します。
※測温部以外には、水はかけないでください。
本体に水が入り、故障の原因となります。
- やわらかい布や綿棒で水を拭き取り、完全に乾燥させてください。

③プローブを突起にあわせて取りつけ、まわして、しっかりとめる。

プローブのお手入れ

- プローブが汚れている場合は水洗いしてください。

※水洗い後、プローブを取り外し、やわらかい布や綿棒で水を拭き取り、完全に乾燥させてください

プローブ以外の本体のお手入れ

- 水か石けん水を含ませた布で汚れを拭き取ってください。

※直接水はかけないでください。

お手入れ直後は、正しく測れないことがあります。5分以上放置した後、測ってください。

⚠警告

- **シンナーやベンジンは絶対に使用しない。**
  正しく測定できない場合があり、誤った判断をするおそれがあります。

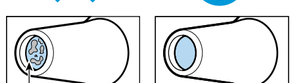
⚠注意

- **ご使用後は必ず清潔にして保管する。**
  プローブに病原菌がついていると、次に使う人が感染するおそれがあります。

測定するまえに

耳の穴に、耳あかなどがつまっていないか、確認してください。
耳あかなどがつまっていると、正確な測定ができない場合があります。

測温部先端の窓に、ゴミや汚れ（耳あか）がないことを、確認してください。
汚れがあると正確な測定ができない場合があります。



「お手入れ」の項目を参照して、汚れをとってください。

⚠注意

- **中耳炎など、耳に疾患がある人は使用しない。**
  疾患部分を悪化させたり、正確に測定できない場合があります。
- **水泳・入浴の後など、耳の中が ぬれているときは使用しない。**
  耳の穴の中を傷つけたり、正確に測れない場合があります。
- **人間の体温測定以外の目的に使用しない。**
  ケガ、誤診断、故障の原因となります。
- **本器の近くで携帯電話、テレビ、電子レンジ等を使用しない。**
  本体が誤動作するおそれがあります。

正しく測定するために

- いつも同じ側の耳で測定してください。
  耳の形状の違いや、あてかたにより、人によっては左右で測定値に差が出ることがあります。
- 外出直後など、身体や周囲の温度が大きく変化したあとの30分間は、測定を避けてください。
- 運動後、入浴後、飲食後の30分間は、測定を避けてください。
- プローブをなめたり、かんだりしないでください。
- 室温約5～40℃の部屋で測定してください。
  上記の温度以外で保管されていた場合は、約5～40℃の部屋で30分以上機器をなじませてください。
- 高温、多湿、ほこり、直射日光を避けた場所で使用してください。

測定の姿勢は

正確に測定するには、耳の穴（外耳道）をまっすぐにする必要があります。

耳穴（外耳道）の構造は…

大人になるにつれてS字状に曲がってきます。

細くて、曲がりが少なく、鼓膜までの距離は短くなっています。

自分で測定するとき

〔右手で測定する場合〕

- 左腕を頭の後ろにまわし、左手で右耳を斜め後ろにひっぱり、測定します。
  ※測定終了まで、この状態を保ってください。

お子様を測定するとき

- お子様は耳を上に向け、寝かせて測定してください。
- 耳を軽く後方にひっぱり、プローブの先端を耳の穴にまっすぐあてて測定してください。
  ※測定終了まで、この状態を保ってください。

故障かな？と思ったとき点検をお願いします

こんなとき	原因と処置
電源を入れても何も表示しない	電池が消耗していませんか、または電池の極性（+、−）が間違っていませんか？
表示する	電池が消耗しています。裏面の「電池交換のしかた」をご覧ください。
測定値が高い または低い	耳あかがたまっていませんか？
	プローブが正しく挿入されていますか？
	測温部先端の窓が汚れていませんか？
	測定方法に誤りはありませんか？
H または L と表示される	周囲の高温物体、または低温物体を測定しませんでしたか？ ● 正しい方法で測定してください。
Er1 と表示される	周囲温度が5℃より低い、または40℃より高くないですか？ ● 5℃以上、40℃以下の場所で30分以上放置したあと再度測定してください。
Er2 と表示される	プローブの温度が異常に変化しています。 ● 5℃以上、40℃以下の場所で30分以上放置したあと再度測定してください。
Er3 および Er4 と表示される	機器異常です。 ● 販売店に修理を依頼してください。

上記の点検後も、なお異常があるときは使用を中止してください

お願い このような場合、事故防止のため必ず販売店に点検・修理を依頼してください。

〈ここで切る〉

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
   (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参ご提示いただきお申しつけください。
   (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、お近くの松下電工お客様ご相談窓口にご相談ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店または お近くの松下電工お客様ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くの松下電工お客様ご相談窓口へご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
   (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   (ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
   (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
   (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
   (ホ) 一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
   (ヘ) 本書のご提示がない場合
   (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お近くの松下電工お客様ご相談窓口は同梱別紙の一覧表をご参照ください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの松下電工お客様ご相談窓口にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
※This warranty is valid only in Japan.